



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、^{つつが}恙なく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
ご承知の通り『耳にタコががでできる』話ではありますが、原材料価格の急騰、部品調達の停滞、with コロナのもとでの勤務形態の多様化など我々を取り巻く環境はますます変化しております。
しかしながら、気持ちだけでもポジティブに捉え山積みの難問に対応していかなければならないと思います。

今年は、心機一転、一日も早く明るい話題を共有できるよう取り組んでまいります。
会員の皆様に更なる協力をお願いいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



【二級建築士免許証明書交付式】令和5年1月21日 建築会館8階

【会員親睦旅行】令和5年2月19日～令和5年2月20日 伊香保温泉方面



伊香保温泉（イメージ）



名物 水沢うどん

【長生支部通常総会】令和5年5月（予定）

【関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会】令和5年6月17日～令和5年6月18日

新潟大会



メイン会場：朱鷺メッセ

※各行事の詳細がわかり次第、皆様にお知らせいたします。奮ってご参加いただければと思います。

会費納入のお知らせ

令和4年度も残りわずかとなり来期、令和5年度の建築士会会費の納入時期（振込）が近づいてまいりました。

円滑な支部運営、活動の為、会員皆様からのご協力をお願い申し上げます。

振込時期は3月頃ですが詳しくは追って葉書にてご連絡申し上げます。

なにとぞご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「振り込み先金融機関」

千葉銀行 茂原市店

店番 248 普通口座 4148338

口座名 千葉県建築士会 長生支部 支部長 長嶋正裕

生駒 武士

恒例となりつつある山登りに2022年もアタックしてきました。2022年は「北アルプスの女王」とも呼ばれる**燕岳**。主に山全体が花崗岩でできているため白く美しい山肌であることが呼ばれの所以^{ゆゑん}のよう。北アルプス三大急登に数えられ、私の身の丈に合っている山なのか？と多少の不安と未だ見たことのない絶景を見ることが出来る大きな期待を抱きながら登ってきました。中房温泉登山口から登山開始。いきなりの急登は中腹辺りの合戦小屋まで続きます。やっとの思いでたどり着いた合戦小屋には名物の甘〜い西瓜が待っていてくれました。合戦小屋からは前半の急登ほどではなく昇りやすい山道を経て本日お世話になる山小屋「**燕山荘**」に到着。到着したころはガスっており燕岳をはじめとする楽しみにしていた絶景が見えず.... とりあえず山小屋にて昼食&休憩をしていると到着直後のガスが晴れてきました。このタイミングを逃すまいと燕岳山頂をめがけてアタック開始！正直、疲労困憊の身体ではありましたがアラフィフの身体に鞭を打ちなんとか頂上へ到着。今日の登りは終〜了〜。山頂での記念撮影をした後、山小屋へと戻ってきました。戻った頃は北アルプスの山々にかかっていた雲も綺麗に晴れ渡り今回も至福のビールで乾杯！！北アルプスの女王にお酌をしていただいたビールの味は忘れられないものとなったのは言うまでもありません。

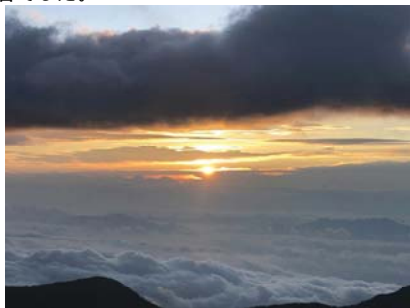
夜10:00頃、ふと外に出ると頭上に満点の星空が広がります。前回、前々回の山登りの時は星空と縁が無かったこともあり、山の上で眺める久しぶりの星空を堪能しました。

今回は私なりにいくつかのミッションがありました。

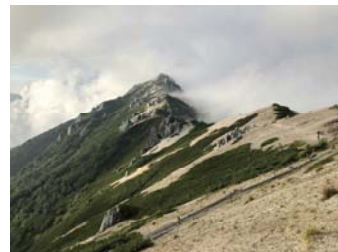
1. 西瓜を食す
2. 無事登頂
3. 絶景の眺めを堪能
4. 星空を堪能
5. 御来光を拝む
6. 無事帰還

今回のミッションはコンプリートです。

山下り中、私の両脚には乳酸がたまりまくりガクガクになりましたが.....（生まれたての子鹿の様です）何はともあれ今回も天気にも恵まれた最高の山登りとなったご報告でした。



燕山荘から眺める御来光



燕山荘から燕岳を望む



奇岩：イルカ岩



燕岳登山途中から燕山荘を望む

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

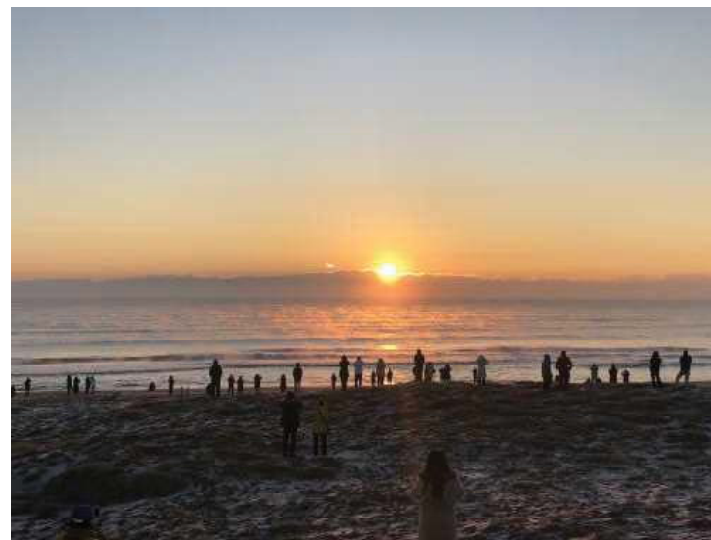
今年は昨年以上にコロナ禍前の生活に戻れますよう祈っております。

会員の皆様、もう暫くお気を付けて元気にお過ごしください

Lee.Koma



建築士 ちょうせい 支部だより



第35号

令和4年度号
(2023年)

千葉県建築士会長生支部

☆目次☆

支部長あいさつ	P1
関ブロ長野大会	P2
全国大会秋田大会	P3
親睦ゴルフ大会	P4
支部交流会	P5
行事予定	P6
副支部長の山登り	P7

全国大会秋田漫遊

大和久一吉

千葉県建築士会の広報委員に所属していた土屋氏が秋田へ移住して約 20 年。久々の再会を期待するも、当方の土地勘の無さが災いし念願叶わず。とはいえ秋田の伝統文化や大自然とのふれあい、そしてハプニング！？など満載の有意義な 3 日間でした。

10 月 14 日大会初日、初の秋田新幹線ということでウキウキしながら「田舎者！」と呼ばれんばかりに『こまち』撮り捲り、東京までの道程でもう既に出来上がった山梨建築士会の方々と車内で遭遇、花火で有名な“大曲（駅）”では、なんと新幹線がスイッチバックするというのにちょっと驚くなど、初っ端から愉快的ひとときが待ち受けていました。

会場は、秋田駅下車西方へ 800 m（徒歩約 10 分）の『あきた芸術劇場ミルハス』。2022 年 6 月に開館ばかりの出来立のほや内装が煌びやかで真新しい会場はやはり心地よい。連合会の建築作品賞入賞作品の展示ブースの『風突のケアハウス』という作品に感動し、記念対談では D 字体の動線の話が非常に印象に残っている。

大会式典オープニングセレモニーは『なまはげ』の演舞。やはり本場で実際に観ると迫力が違う！2 階席から臨席者の頭を見て「全国からな〇〇〇が集結」などと冗談を言ったりもしてみるものの、人のことは言えない我に気付く。式典終了後運よく会場すぐ前の「にぎわい広場」での



なまはげの演舞

“秋田竿灯まつり”の妙技を観覧することができた。夜の街では、野田支部のお三方と飲食をした後、何かの拍子に「1・2・3・ダー」と発したら、同じ店から出てきた 20 代前半と思しき女性に飛び付かれたなど、ちょっとうれしいハプニングあり。秋田の若い女性はノリが良いのだろうか…。「ダー」でなく「ちゃらん」と叫んでいたらどうなっていたことだろう…(笑)



秋田竿灯まつりの妙技

2 日目のエクスカージョンは「秋田内陸縦貫鉄道でゆく・紅葉の大自然とマタギの里探訪」を選択。最初の見学地は“森吉山”。ゴンドラでの紅葉の景観が見どころのスポットでしたが、生憎の天気で絶景は望めず残念。降りて来る頃に徐々に天気は回復。次の見学地国指定重要文化財の『阿仁異人館』と『伝承館』を挟み、最後はお待ちかねの鉄道遊覧。紅葉の時期は少しずれていたものの、山々や溪流と長閑な景観に癒されながら 14：00 と



森吉山ゴンドラ山頂駅付近

いうちちょっと遅めの昼食を満喫。食事の間を持たせるため 10：00 頃配られたサンドイッチには面くらった！挟まれた厚焼き玉子がなんとニンニクバター味。さらに秋田は茶碗蒸しを甘くするとバスガイドから聞いたが、これも秋田の文化なのか県民の味覚なのだろうか。途中かかしコンテストに出会うなどのユーモラスな光景も楽しむことができました。

3 日目は単独行動で角館に途中下車。約 6 時間滞在しほぼ全ての武家屋敷を訪問。とはいえ見所はまだ多数。秋田名産比内地鶏の親子丼と稲庭うどんも堪能し秋田の旅終了。懐かしの友に会うことを目標に、また秋田の旅をする機会を得たいものです。



角館武家屋敷メイン通りの一風景



『安藤家』外観 味噌醤油醸造元

第 36 回親睦ゴルフ大会 新千葉カントリー倶楽部

松崎 寛

昨年 10 月 22 日、新千葉カントリークラブにて第 36 回親睦ゴルフ大会に参加してまいりました。昨今のコロナ禍によりめっきりゴルフコンペも少なくなりましたが、ようやく昨年の夏ごろから徐々にゴルフをプレーする機会も増えてきました。しかしながら、この大会までの私のラウンドではひどいスコアが続いていました。さすがにエンジョイゴルフがモットーの私でも、「このままではいけない」と思うほどの成績です。そのため、今回はしっかりと練習をしてから親睦ゴルフ大会に臨みました。

大会当日。若いメンバーからお年を召した方まで大勢の建築士会のメンバーが集まっています。何より印象的だったことは、集まった皆さんが本当に良い笑顔で挨拶を交わしていたことです。人が集まり、笑顔になる場所はその場に居るだけで楽しい気分になりますね。

さてさて今回の私のスコアはといいますと、良い天気、気の置ける仲間とのラウンド、キャディーさんにも恵まれ、ただただ気持ちよくプレーをした結果、なんと自己ベストに近い成績で終わることが出来ました。この成績を維持しステップアップできるよう頑張ります。

長生支部の結果は、全体で 2 位。本当に僅差で皆さんは悔しがっていましたが十分な成績だったのではないのでしょうか。とても楽しい一日でした。

ゴルフというスポーツは年齢問わず、同じ競技で一日を楽しむことができます。私もゴルフを始めて建築士会に限らず多くの方と知り合うことが出来ました。「何か始めてみようかな」と思っている方、ゴルフを始めてみてはいかがですか？長生支部のゴルフ好きは快く受け入れてくれるはずです。

コロナ禍は、まだ完全な収束とは言えません。しかし、少しずつ世の中は動き出しています。ゴルフに限らず外に出て色々な話を聞くことは、大変刺激になります。また、単純にみんなで過ごすことが楽しく本当に幸せなことで大切な事だと改めて感じる事が出来た一日でした。

2022/11/5 成田市で開催された「支部交流会」に、6名の長生支部メンバーで参加してまいりました。3年ぶりの対面参加ということで130名ほどの参加があったようです。なかなか会えない方々とお会いすることができました。

全体会議では、本日に回るA～Dの4つのコースのエクスカッション説明が行われました。

Aコースは、老舗で鰻を食べて、成田山新勝寺を見学コース。

Bコースは、成田空港の見学コース。

私は、Bコースに参加してきたのですが、大変人気のコースだったようで、抽選で選ばれた20名のみでの見学となりました。

こちらのコースを詳しく説明したいのですが、○秘な内部を見せていただくことになり、外部への発信はしないようにとのことでした。残念ながら簡単な報告のみとさせていただきますと思います。

ただ、すでにご存じの方も多いように、今後の滑走路延長などの話を通常入ることの出来ないエリアで実際に見ながら話を伺うことが出来、大変貴重な経験になりました。このような、経験が出来るのも建築士会の人脈があるおかげだと思います。

Cコースは、酒蔵「飯沼本家」の見学ツアーで、こちら内部の見学があるということ。前日に納豆を食べた方は入れませんとのアナウンスがあり。

Dコースは、「房総のむら」見学。それぞれ大変充実したエクスカッションでした。

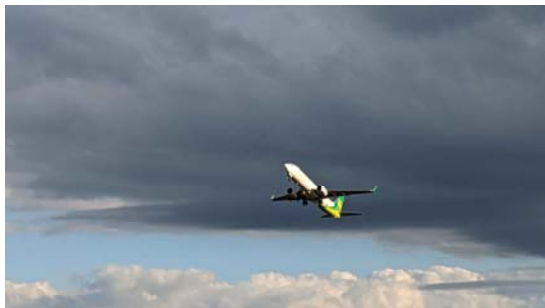
それぞれのエクスカッションが終わると、大懇親会の始まりです。

最初に渡された名札に、国旗が表記されており何かと思っていました。懇親会のテーブルにも国旗が表記されており、名札と同じ国旗のテーブルに着くことで支部で固まることなく他支部の方々と交流してもらうことを目的としていました。

懇親会の最後には、「びわ娘」が登場し、びわゼリーを参加者に配り堪能いたしました。

来年の支部交流会は、鋸南支部とのこと、楽しみにしたいと思います。

暮らしをもっとおもしろく！



どこへ飛んで行くのだろう・・・

リモート開催2年目となった長野大会ですが、各県建築士会の視聴の様子を中継するコーナーや発表への質疑応答の時間が用意されていたこともあり、千葉県青年委員は建築会館に集まって大会当日を迎えました。

開催前のリハーサルで各県を繋いでみると映像には数秒から数十秒のタイムラグがありました。本部とタイムキーパーのやり取りが大変そうでしたが、県青年委員会ではリモートによる施設見学会を試みていて、開催に先駆けての演習でチバニアンのリモート見学会を行っており、その際の主要メンバーが率先して動いてくれたため、本番はスムーズに千葉の中継を終えることができました。

発表に関しても、各県とも昨年から経験が生きているようで、動画に関する制作力や対応力が向上しているように思いました。また、個人での長時間の映像視聴型の参加はどうしても飽きてしまいがちですが、今回は参加者の意見や感想を聞きながら視聴できたこともあり、最後までしっかり参加した感もありました。

大会当日、現地で参加していた委員長、発表者、関ブロ委員から会場の様子等もリポートしてもらい、来年度の新潟大会に続く千葉大会に向けてどのように動いていけばよいか等を話せたこともよかったと思います。現段階で、千葉大会は対面式の開催を予定しており、次年度開催のアピールや会場決め等、大会の準備に入っています。大会の規模を考えますと、各支部青年委員だけでなく、会員皆さんのお力添えが必要になることと思います。大会の参加も含め、準備をお手伝いいただけますようお願い申し上げます。



リモート関ブロ風景



千葉県懇親会風景